



こ が  
古 河

広  
報

No.129

6  
JUNE  
2016



平成 28 年  
4 月

# 障害者差別解消法が 施行されました

4月1日から施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(通称：障害者差別解消法)」をご存じですか。障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に暮らせる社会をつくることを目指しています。

この法律の対象は行政機関等や会社・店などの事業者としていますが、障がいのある人に対する差別をなくしていくことは、すべての人に求められる責務です。障がいのある人もない人も共に暮らせる社会をつくるために、障がいについて正しく理解しましょう。

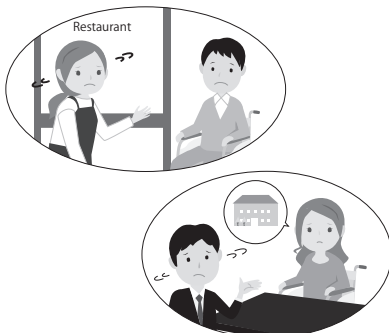
【問】障がい福祉課(総和福祉センター「健康の駅」)

☎92-4919 FAX 92-5544

## 障害を理由とする **差 別** の禁止

### 不当な差別的 取扱いの禁止

正当な理由なく、障がいを理由として、サービスの提供を拒否したり、制限をしたり、条件を付けたりすることを禁止しています。



【例】車いすを利用していることを理由に入店を断る。「障がい者向け物件はない」と言って対応しない。

### 合理的配慮の 提供

障がいのある人から困っていることを取り除いてほしいと求められたとき、負担になりすぎない範囲で、その解決に向けて、その人の障がいにあったやり方や必要な工夫をすること(合理的配慮)が求められています。



【例】車いすを利用する人が乗り物に乗るとき手助けをする。段差がある場合にスロープ等を使って補助する。

## 障害者差別解消法 **Q & A**

**Q** 対象となる「障害者」とは？

**A** この法律の「障害者」とは、障害者手帳をもっている人だけではありません。心や体のはたらきに障がいがあることで、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている人すべてが対象です。

**Q** 対象となる「事業者」とは？

**A** この法律の「事業者」とは、会社や店など同じサービスを繰り返し継続する意思をもって行う人たちです。ボランティア活動をするグループも事業者に含まれます。

# こんにちは！ 健康づくり協力員です

健康づくり協力員は、誰もが安心して暮らせるまちを目指して、地域の皆さんの健康づくりをサポートし、地域に根ざした活動をしています。

【問】健康づくり課(古河福祉の森会館) ☎48-6883

## 健康づくり協力員とは

自治会や行政区から推薦され、市長から委嘱を受けた健康づくり協力員は129人(古河地区42人、総和地区44人、三和地区43人)。市の保健事業に積極的に協力し、各種サービスを住民に紹介するなど、市民と行政のパイプ役として地域で活動しています。

健康づくり協力員には守秘義務があり、個人情報を守ります。市のサービスなど健康に役立つ情報を持っている「よき相談相手」です。安心してご相談ください。



▲古河地区健康づくり協力員



▲総和地区健康づくり協力員

## こんな活動をしています

### ●定例会の開催

定例会を開催し、市の保健事業や健康づくりについて積極的に学んだり、意見交換をしたりしています。

### ●赤ちゃん訪問

生後2～3カ月の赤ちゃんがいる家庭を訪問し、健診の案内や乳幼児健康相談、子育て情報などを伝えています。

### ●乳幼児健診のお手伝い

乳幼児健診で受け付けや身体測定結果を記録したり、絵本の読み聞かせを推進したりしています。

### ●広報活動(保健事業の紹介)

特定健診や各種がん検診、健康相談、ヘルストレーニング、離乳食教室、マタニティスクールなどの保健事業の情報を地域の皆さんに紹介しています。



▲三和地区健康づくり協力員

**私たちが健康づくり協力員です  
よろしくお願いします！**

6  
月1日～7日は  
水道週間です

# 「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」

## 【平成28年度水道週間スローガン】

「水道週間」は、普段何気なく使っている水道について理解と関心を深めるために行われています。

日常生活に欠かせない水。この機会に、皆さんも水道の大切さについて考えてみませんか。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511

### ◆上水道へ加入しましょう◆

市では、皆さんに安全な水道水を安心して飲んでもらうため、水道法施行規則に基づき「水質検査計画」を策定し、水質基準51項目の検査を行っています。また、放射能濃度検査も定期的に行っており、それぞれの検査結果は市公式ホームページ等で公表しています。

さらに、近隣の事業体とも協力し、万が一、水源水質に異常が発生した場合には、迅速に対応できる連携体制を整えています。

ぜひ、この機会に安全・安心な上水道への加入を検討してはいかがでしょうか。



### ◆節水にご協力を◆

暑い時期を迎えると、水の使用量も増えていきます。市では水道水の安定供給に努めていますが、一人ひとりが節水を心掛けることによって貴重な水資源を守ることになり、家計の負担も軽減されます。普段から節水にご協力ください。

#### ポイント 1

#### 蛇口の開け閉めはこまめに

蛇口やシャワーは、1分間流すと約12リットル出てしまいます。流しっ放しにせず、コップに注いで歯磨きをしたり、食器の付け置き洗いをしたりしましょう。

#### ポイント 2

#### 水の再利用を

風呂の残り湯を洗濯や清掃、散水に利用しましょう。

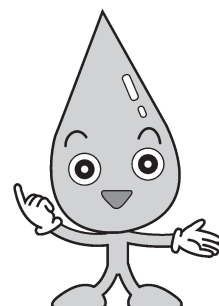




## ◆平成28年度古河市水道事業の業務と主な工事についてお知らせします◆

### ■件数・水量見込み

事項		平成 28 年度 見込み量	平成 27 年度 当初見込み量	増減	増減率 (%)
給水戸数	戸	56,000	55,800	200	0.36
年間総給水量	m <sup>3</sup>	16,100,000	16,230,000	△ 130,000	△ 0.80
1 日平均給水量	m <sup>3</sup>	44,109	44,344	△ 235	△ 0.53



### ■主な工事概要

- ①思川浄水場取水設備建設工事(建築・機械・電気)【3億9,465万円】  
老朽化したポンプの更新工事、受変電設備の建屋建築工事
- ②思川浄水場ろ過池更新工事【3,389万円】 水質確保のための、ろ過池ろ過砂の定期更新工事
- ③三和浄水場受変電設備更新工事【2億5,024万円】 老朽化した受変電設備の更新工事
- ④配水管整備事業【4億8,063万円】 水道管の拡張工事、老朽管から耐震管への布設替え工事

## ～～皆さんからよく寄せられる質問についてお答えします～～

**Q** 水道メーターは定期的に取り替えなくてはいけないのですか？

**A** 水道メーターは、計量法により有効期間が8年とされています。有効期間が満了になる水道メーターについては、事前に該当者に通知し、水道課の負担で取り替えます。

**Q** 蛇口から白い水が出ます(数秒後には透明になる)。どうしたらいいですか？

**A** コップに注いだときに下の方から徐々に透明になる場合は空気によるものです。水道水を勢いよく出したりすると、空気を吸い込んで気泡となる場合があります。水質異常によるものではなく、安全性に問題はありません。

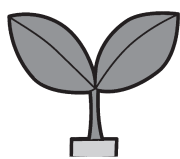
**Q** メーターボックスが破損しました。どうしたらいいですか？

**A** 水道メーターのボックスは、設置したお客さまの財産です。破損等の修理はお客さまの自己負担になりますので、古河市水道指定工事店(市公式ホームページに掲載)へ依頼してください。



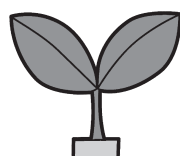
**Q** 家の庭から水が噴き出しています。どうしたらいいですか？

**A** 水道メーターから蛇口までの修理はお客さまの負担となります。水道メーターで検知した水量は、漏水であつても料金が発生し、お支払いいただくこととなります。早急に古河市水道指定工事店へ依頼してください。



# 6月は環境月間です

身近な取り組みで地球温暖化防止へ



国は、環境保全について国民の知識と理解を深め、積極的な保全活動を推進する目的で、6月を環境月間と定めています。

私たちを取り巻く環境問題は、ごみ問題や地球温暖化防止など、幅が広く奥が深いことから、行政や事業者、市民など、あらゆる主体が積極的な取り組みを進めていくことが大切です。

ボランティアとして環境保全活動に取り組む市民の活動から、私たちの環境にやさしい取り組み方へのヒントが見えてきました。

【問】環境課（三和庁舎） ☎ 76-1511

## 市民の皆さんの地球温暖化防止の 意識向上へ一役買っています ～茨城県地球温暖化防止活動推進員～

地球温暖化防止活動推進員は、講習を受講するなど一定の要件を満たした297人が県から委嘱されています。市では8人が活動しており、市民レベルで取り組める温暖化対策について、自らの知識や実践経験をもとに市民向けの啓発活動を行っています。

推進員は地球温暖化の主な原因である二酸化炭素を削減するため、さまざまな活動を行っています。現在は、二酸化炭素削減に効果的なエコドライブをより一層進めるための啓発活動や、家庭の何の活動から多く排出されているかを診断した上で減らすための対策を考える『うちエコ診断』の普及促進に特に力を入れています。

また、「雨水タンクを設置し、雨水を家庭菜園や洗車に利用しています」と、日ごろの取り組みを教えてくれた推進員の皆さん。家庭で簡単にできることをうかがうと「冷蔵庫は詰めすぎず、冷凍庫はぎゅうぎゅう詰めに」と、ちょっとした工夫で実践できる節電対策を紹介してくれました。

環境月間を機会に推進員の皆さんからは「地球温暖化は私たちの生活に密接な関係がある問題なだけに、家庭で実践できることも多くあります。地球温暖化防止に少しでも貢献できるよう、私たち自身も勉強し、市民の皆さんと一緒に考え、共に活動を継続していきたいです。さまざまな機会に私たちへお声掛けいただければ」というお話をいただきました。

茨城県地球温暖化防止活動推進員に相談・興味のある人は、環境課へ問い合わせください。



◀毎年11月に開催される「エコフェスタ」で、家庭で気軽にできるエコ活動を紹介しています



## ふるさと古河を花いっぱいにしたい ～アダプトプログラム事業～

アダプトプログラム事業は、市民や市民団体等の皆さんに道路清掃や公園の花壇管理などをボランティアで行っていただき、行政と協働でまちの環境美化を進めるまちづくり事業です。

5月現在、道路等の清掃では7団体が、花壇の管理では15団体が活躍しています。

JR古河駅東口にあるプランター花壇の手入れを行っている、老人クラブ七軒町白梅会。会長の佐藤弘さんは「少しでもふるさと古河の美しいまちづくりに貢献したいと考えて活動しています。駅を利用して古河を訪れた人や、地元の人たちが古河駅に帰ってきたときに、私たちが管理している花壇を見て、少しでも穏やかな気持ちになってくれたらうれしいですね」と話してくれました。

まちの環境美化が、地域の地道な活動に支えられていることがわかりました。



▲「皆さんの心が安らぐまちを」との思いで活動する老人クラブ七軒町白梅会の皆さん

## 私たちが実生活でできること ～環境月間を契機として～

環境問題を少しでも改善するために、多くの市民がそれぞれの立場でさまざまなことを実践しています。

6月の環境月間を機に、家庭などでの環境にやさしい取り組みはもちろん、グループや仲間と楽しみながら行う環境保全活動など、できることから実践してみませんか。



## アダプトプログラムに参加しませんか？

### ◆花や木、園芸が好きな人◆

古河公方公園(古河総合公園)のアプローチ道路の花壇を管理してみませんか。

●募集団体数 3団体

●主な活動内容 花壇の管理(定期的な水やり、除草、年3回の花苗の植え替え)  
※苗植え時に、花苗・ゴミ袋・軍手等を市から提供します。

●対象 花や木、園芸に興味があり、市内在住・在勤・在学している2人以上の団体および事業者など

### ◇公共空間の美化に興味のある人◇

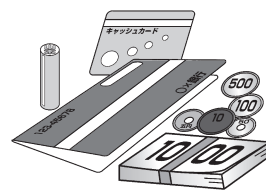
道路、公園、河川等の公共施設の清掃活動をしていただく企業・団体を募集しています。

●主な活動内容 公共空間である道路、公園、河川等の公共施設の清掃活動(定期的な清掃、除草等)

●対象 市内在住・在勤・在学している人で構成されている団体および事業所など

詳しくは環境課へ  
問い合わせください

# 市税は納期限までに納めましょう



市税は、市民の皆さんの暮らしを支えるための大切な財源です。福祉や教育の充実、環境の保全、道路など公共物の維持管理のために必要な財源の中心となる大切なものです。

市では、税の公平性を保つために6月・7月を「徴収強化月間」とし、税收の確保に努めています。納期限内納付にご協力ください。

【問】収納課(古河庁舎) ☎22-5111

## 納付は便利な口座振替を

口座振替にすると、納期ごとに銀行や郵便局、コンビニに出向く必要がありません。納め忘れの心配もなくなりますので、安心・便利・確実な口座振替制度をご利用ください。

**手続き方法** 最寄りの金融機関または市役所で申し込みください(郵送での申し込みもできます)

**持参するもの** 通帳、通帳の届出印鑑

## 納付が遅れると

納期限までに納めていただけない場合は、市役所から「督促状」を送付します。それでも納付に応じていただけない場合は「催告書」を送付しています。

その後も納付せず、納税相談にも応じない納税義務者に対しては、財産調査を実施し、滞納処分として「財産の差し押さえ」などの処分を行うことがあります。これは、納期限内に納付された人との公平性を保つために、法律に基づく手続きにより行うものです。

なお、納期限後に納付した場合は一定の割合による延滞金計算が行われ、延滞金の納税義務が生じます。

## 早めの相談を

やむを得ない特別の事情により市税を納期限内に納付することが困難な人のために、納税緩和制度があります。差し押さえなどの滞納処分を受ける前に、早めに収納課にご相談ください。

## ■差押物件(不動産)の公売のお知らせ

差し押さえた不動産(土地や家屋)の公売を年2回予定しています。詳細については、決定次第お知らせします。

## 6月・7月は徴収強化月間です

市では6月・7月を「徴収強化月間」とし、納期限を過ぎても納付しない人や納付する意思がない人に対して、集中的に催告や財産の差し押さえを行います。



## 納税相談窓口時間延長のお知らせ

- 日時**
- 6月24日(金)・27日(月)～30日(木)、7月25日(月)～29日(金)  
午後5時15分～8時
  - 6月26日(日)・7月31日(日)  
午前9時～正午、午後1時～4時

**場所** 市役所古河庁舎(1階) 収納課  
※庁舎北側入口からお入りください。



## 高齢者叙勲

### 瑞宝双光章



渡邊 久雄さん  
(88歳、茶屋新田)  
元古河第四小学校長

## 危険業務 従事者叙勲

### 瑞宝双光章



宇都木 精一さん  
(71歳、前林)  
元埼玉県警察警部

## 祝！ 文部科学大臣表彰

科学技術分野での  
研究や創意工夫が評価されました

三和東中学校が、平成24年度～26年度の科学技術に関する創意工夫の功績が認められ、『平成28年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫育成功労学校賞』を受賞しました。生徒からは「文部科学大臣表彰というすごい賞をいただけて光栄」、「今年を超えられるようにもっと頑張りたい」といった喜びの声が聞こえました。



## 姉妹都市だより ～真室川梅まつり訪問～

姉妹都市・山形県真室川町まむろがわまちの春の恒例行事「真室川梅まつり」が開催され、5月3日の観梅会には、古河市から菅谷市長や佐藤議長が参加しました。

会場は、梅・桃・桜の花と一緒に観ることができる真室川公園。初夏の日差しが降り注ぐなか、真室川音頭や餅まきなどのイベントで盛り上がりしました。

また、真室川町が町制施行60周年を迎えた今年は、古河市観光協会がブースを出店。古河市の特産品を買い求める多くの人でにぎわっていました。



▲両市町のさらなる発展と交流を誓いました  
(左から、佐藤泉議長、佐藤忠吉真室川町議会議長、菅谷憲一郎市長、井上薫真室川町長)

## 全国大会ベスト4

市内の中学生5人が所属する野球チーム『小山ボーイズ』が、3月26日～30日に東京都ほかで行われた「第46回日本少年野球春季全国大会」中学生の部でベスト4入りを果たしました。



▲左から、遠藤優太さんえんどうゆう た(古河第二中学校)・大里大也さんおおさとだい や(三和東中学校)・鶴見凌也さんつるみりゅう や(三和東中学校)・板橋一步さんいたばし はじめ(古河第一中学校)・新保大樹さんしんぼだい き(古河第三中学校)

## 熊本地震

# 古河市から熊本・大分へ 支援の輪

4月14日夜に発生した熊本県を中心とする地震。最大震度7を観測し、規模の大きな地震が継続して発生しました。余震が続くなど地震活動が活発で、被害がさらに広がりました。

市では、被災地を支援しようと地震発生直後から支援を開始。市内施設9カ所に募金箱の設置や支援物資を送付しました。

さらに4月27日からは、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を通じて熊本県・大分県に対する寄附の受け付けを開始。5月22日現在で559万9,000円の申し込みがありました。ふるさと納税災害支援として市にいただいた寄附は、全額熊本県・大分県に送付されます。

市では、これからも被災地復興のため、私たちができる支援活動に取り組んでいきます。



▲熊本市には、飲料水2,400本(ペットボトル530ml/24本入り×100箱)を配送[4月18日]



▲大分市には、現地からの要望でブルーシート100枚を配送[4月22日]

## スポーツ振興くじ(toto)助成金を活用

# 中央運動公園テニスコートの夜間照明を LED照明に改修

中央運動公園テニスコート6面の夜間照明が設置から30年を経過し老朽化したことから、スポーツ振興くじ(toto)助成金を活用し、LED照明に改修しました。

スポーツ振興くじ(toto)助成金は、地域のスポーツ振興や施設整備などを支援する独立行政法人日本スポーツ振興センターが、サッカーくじの収益を財源として行っています。

市では、平成27年度に1,600万円(事業費5,227万円)の助成を受け、夜間照明機器64台を改修。すでに3月に工事が完了し、多くの利用者にテニスコートを活用していただいています。



▲ナイター照明が明るくなったことで、利用者の安全性が向上しました





▲子どもの笑顔あふれる古河市に

やわらかい感触を確かめたくて、大福のようなほっぺを指でそつと押してみた。するとおちよぼ口が可愛くひらいてニッコリ。

あどけない顔。たまらず「いくつなの」と甘い声。小さな指が2本立ち、黒い瞳がじつと私を見つめている。

いつの間にか「いい子だねえ」「かわいいねえ」を連発していた。

グランドオープン(本年6月)前の「駅前ヤンチャ森」は、空きスペースにカーペットを敷いただけの簡易なつくり。絵本や遊具がほとんどない。それにもかかわらずプレオープンの約1年間、利用者が減ることはなかった。

「アパートだとイライラするので」「み

んなと遊ぶせいか、泣きません」「ママ友ができました」「ここに来るのが楽しみです」などと好評を博している。

先の国会で「保育園落ちた」の書き込みが話題になった。これに厚生労働省が「隠れ待機児童を加えると4万9000人は超える」と発表したが、民間シンクタンクの社会保障経済研究所が「本当の待機児童数は171万人」との試算をばじいてみせた。

子どもを預けたい気持ちがありながらも、「どうせ保育所に空きがない」と、

## 「駅前ヤンチャ森」で遊ぼう

申し込まない人を含めた数字だとし、一億総活躍の観点に立てば、この人数こそ潜在的待機児童だと切り捨てたのだ。

いま全国で3歳児以下の入所希望が急増中だ。そのために古河市は、乳幼児を預かる小規模保育所(19人以下)の整備を急いでいる。昨年、民間の小規模保育園2つが開設。今年10月には、公立の小規模保育所が開設予定。

駅前ヤンチャ森は、かつて閉店したパチンコ店を旧古河市が買い取り、(株)雪華

が事務所にしていた「まちなか再生市民ひろば」にある。

財政難の古河市が(株)雪華に、いつまでも財政援助をしたり特別優遇するのは、市民の理解が得られないだろう。(株)雪華への支援が「地域社会の活力の再生」という、まちおこしの本質的な課題の解決に至っていないからだ。

それゆえに私は「まちなか再生市民ひろば」を市に返していただき、市民が気軽に利用できる「子育て、孫育て広場」に改修したのだ。

今日も子どもたちのはしゃぐ声が、駅前ヤンチャ森に響いている。家族一緒に楽しく飲食する光景は、まるでピクニックのようだ。

育児をちよつぱり息抜きしたい「一時預かり」や、電車やバスでの早朝出勤を応援する「保育児・送迎ステーション」も、まもなく駅前ヤンチャ森ではじまる。子どもの成長は早い。行政がいつまでも「検討」している場合ではない。全国がうらやむ子育て支援の古河市にしよう!



古河市長  
菅谷 憲一郎

# 注目！ まちの話題



「街に元気を！  
古河ほこてんマルシェ」開催

5月8日、まちなかのにぎわいを創出し、商業の活性化を図ることを目的に「古河ほこてんマルシェ」が開催されました。

当日は、JR古河駅西口の三国橋大聖院線の一部約100メートルを歩行者天国にして、市内の飲食店や名産品など約40店舗が出店。また、大道芸や歌謡ショーなどステージイベントも行われ、食と音楽、笑いなど盛りだくさん。五月晴れにも恵まれて、親子連れなど3,000人の人出で活気づいていました。



▲継続的なにぎわいを創出するため、今年度は7/30、9/25、12/3の開催を予定しています



身近な自然をいつまでも大切に



▲皆様のご協力で5.5トンのごみを回収

4月16日、春のうららかな陽気の中、古河市を含む4市2町で「渡良瀬遊水地クリーン作戦」が行われました。

この活動は、ラムサール条約に登録されている渡良瀬遊水地の近隣自治体で毎年行われています。古河市では行政自治会や団体、企業、学校など、総勢2,260人のボランティアが参加しました。

不法投棄を少しでも減らすには、さまざまな主体が一体となって美しい自然を維持していくことが大切です。今後も渡良瀬遊水地の環境美化にご理解とご協力をお願いします。



日本の伝統文化に触れました



▲風薫る季節にお茶の香りを堪能しました

「第15回ふるさと古河新茶まつり」が5月8日に開催されました。初夏を思わせるような快晴の下、野点茶会や茶摘みの体験、新茶の手もみ実演などが行われました。

茶道という難しいものと思われがちですが、野点茶会ではすべての作法が必要ではなく、自然を楽しみながらお茶をいただきます。

まぶしく光る新緑の中で、時折吹く風を涼しく感じながら、お茶を一口飲んだ瞬間口いっぱいに広がる甘み。そのおいしさに、お茶の魅力が再発見するとともに、幸福感で心が満たされました。





## 住み慣れた地域でいきいきと 老人クラブ連合会清掃奉仕活動



▲新緑まぶしい青空の下、すがすがしい笑顔があふれていました

4月22日の早朝、古河福祉の森会館で古河老人クラブ連合会による清掃奉仕活動が行われました。

数十年にわたり毎年行われているこの活動。当日は古河地区の老人クラブ47団体から198人が参加。敷地内の落ち葉やごみを掃いたり、植え込みの雑草や塀に生えた苔を丁寧にこけ除いたりしました。

古河老人クラブ連合会会長の山田紘嗣さんは「仲間と顔を合わせて共に活動することで、地域の絆や自らの生きがいを見つめ、再発見できます。一緒にクラブ活動に参加して、いきいきと暮らしましょう」と話してくれました。



## マレットゴルフ 全国から集まる仲間と真剣勝負



▲古河市からは選手のほかに審判や運営スタッフとして111人が参加

4月29日、「第24回ALL JAPANマレットゴルフ選手権KOGA大会」がリバーフィールド古河マレットゴルフ場で行われました。「マレット」と呼ばれる木槌のようなスティックとボールがあれば気軽に楽しめるゴルフと同じルールのスポーツです。

当日は、北は宮城県、南は滋賀県からと全国から364人の選手が参加。強風が吹く難しいコンディションの中、風とグラウンドの状況を計算しボールを打つ顔は真剣そのもの。ナイスショットのたびに上がる歓声が五月晴れの青空に響いていました。



## 「子どもたちの笑顔がいっぱい 古河こどもまつり」

4月29日、「第6回古河こどもまつり」が三和健康ふれあいスポーツセンターで開催されました。子どもたちに、遊びを通して世代を超えた人々とふれあう楽しさを体験してもらおうと青少年のための古河市民会議が企画し、毎年催しているまつりです。

会場では23団体の協力で大声コンテストや昔遊び、模擬店などが催されたほか、メインステージでは10団体の子どもたちがダンスや和太鼓を披露。また、ご当地ヒーロー「イバライガー」のショーには大勢の親子連れが笑顔いっぱいで声援を送っていました。



▲思い思いの言葉で大声を競った「大声コンテスト」



▲日ごろの練習の成果を披露したステージ発表

# キラッ! 輝く人たち

茨城県西部の5市町(古河市、境町、坂東市、常総市、八千代町)で生産されるお茶を総称して「さしま茶」と呼びます。

今月紹介する鈴木宏太郎さんは、江戸時代から続くお茶農家の後継者。一番茶の収穫時期を間近に控えた忙しいなか、就農のきっかけやお茶づくりの魅力についてお聞きしました。

## 家業を継ぐというプレッシャー

祖父・父の3代でお茶の生産を営む宏太郎さんは2人兄妹の長男。幼い頃から跡取りになることを期待されていました。

「実は、工業高校へ進学して整備士になりたかったんです。機械が好きで、逆に農業が嫌いであって悪く見えていました。きたないし、よごれるし、疲れるし……。将来、農業を継ぐのかと考えると嫌でたまらなかった」と親や家に反抗した中学時代を振り返ります。

半ば強制的に農業高校の農業科に進学。親元を離れ3年間、寮生活を経験しました。「果樹栽培の実習を通して、農業っておもしろいんだな、つらいだけじゃないんだなと実感しました」と話す宏太郎さん。徐々に家を継ぐという気持ちが芽生えてきたといいます。

## 全国の仲間と切磋琢磨

大学では農業に欠かせない微生物を生かした土づくりや、産地に埋もれている食品を有効活用させる食品加工を学びました。

大学卒業後は、本格的に茶の栽培管理を学ぶため、静岡県島田市の野菜茶業研究所に入学。「祖父・父・自分の3代がこの研修所で学びました。3代が同じ畑を耕すなんて全国でも珍しいそうです」と嬉しそうに話します。

全国各地の仲間と切磋琢磨の2年間。ここでの経験が、地域を引っ張っていける存在になりたいと考えるようになったきっかけです。

## 「守り続けたい伝統の味」

ひろ たろう  
鈴木宏太郎さん (28歳・東諸川)



## たくさんの家庭で親しまれるお茶づくり

約2ヘクタールの茶畑を管理・生産する宏太郎さん。なるべく化学肥料は減らして有機肥料を入れ、土壤環境を大切にしています。

「代々受け継いできた伝統の技法を守りつつ、家族でこの家の味を守っていききたい。いい製品を地元の皆さんに届けていければと思っています」と話す宏太郎さん。「最近ではペットボトルのお茶が流通し、急須で茶を入れることも少なくなっています。ペットボトルのお茶とは色も味も違うことを多くの人に知ってもらいたい」と、日本茶アドバイザーとしてお茶の普及にも力を入れています。

たくさんの家庭で親しまれるようなお茶づくりを家族と共にしていきたいと話す宏太郎さんは、お茶への愛情や情熱があふれていました。



▲緑色の新芽が一面に広がる茶畑と家族の笑顔





出版社…光文社  
分類…Fフジ

### 【児童書】

#### ○大和言葉つかいかた図鑑

海野 凧子 著

したためる、なしのつづて、  
よんどころない、そこはかとな  
い……。日本人の感性にしく  
りくる優しい響きの和の言葉  
を、身近な文例となごむイラ  
ストで紹介。楽しみながらつか  
いかたが身につく。

出版社…誠文堂新光社

分類…810ウ

### 【絵本】

#### ○ホーホーはらへりフクロウさ まだ！

ショーン・テイラー 文  
ジャン・ジュリアン 絵

現れ出でたるは、誰もがおそ  
れる変身名人、ホーホーはら  
へりフクロウさま。今夜も晩飯を  
ねらって、キョーフの変身がさ  
えわたる！？ ユーモアあふれ  
る絵本。

出版社…BL出版

分類…Eジ

### 【一般書】

#### ○カメラ？カメラ！カメラ？！

児玉和也 他 著

「光」の情報を自在にあやつ  
り、好きなように創り直す画像  
処理を中心に、撮影するカメラ  
と表示するディスプレイの間に  
位置する技術に焦点をあてて紹  
介。カメラの歴史も振り返り、  
カメラのしくみについても解説  
する。

出版社…丸善出版

分類…B535コ

### ○女神

藤田 宜永 著

大阪のロッカー屋から竹花に  
ごみのような荷物が届く。そし  
て、ある女優から、その荷物が  
彼女の父親のものだと伝えてき  
た人を捜してほしいとの依頼が  
舞い込む。だが、彼女は何者か  
の手にかかり……。



三和図書館



### ～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～ 「人を思い、人に寄り添う接客を」

いばらきコープ生活協同組合 コープデリ三和センター

石田弘子さん・尾花綾乃さん

人と接するのが好きという石田さんと尾  
花さん。古河市を含む5市町で『コープ共  
済』を担当し、組合員の共済保障への加入  
や問い合わせに対応しています。

「初対面では、心を開いてもらうのが難  
しい」と話す石田さん。「持病の有無など  
デリケートな個人情報を知ることもあるの  
で、世間話などをして自然と話ができるよ  
う気を配っています」と信頼関係を築くコ  
ツを教えてくださいました。

配送など担当以外の業務を勉強したり  
資格を取得したり、努力を惜しまない2人。  
2児の母親である尾花さんは「帰り際に  
『今日は来てくれてありがとう』と言っ  
てもらえると、とてもやりがいを感じます。

子育てのアドバイスをいただくこともあ  
り、組合員との会話が楽しい」とキラキラ  
した笑顔で話してくれました。

組合員一人ひとりに寄り添ったコミュニ  
ケーションを大切にする2人。「今後は『あ  
なたが担当だから加入しよう』と思っ  
てもらえるように頑張りたい」と意気込みを語  
る凛とした表情が印象的でした。

### ■プロフィール

右：石田弘子さん  
入社19年目、  
水海在住。

左：尾花綾乃さん  
入社4年目、  
北町在住。



# 古河文化見聞録

## 漢字 ～その歴史となりたち～

### 漢字のはじまり

漢字は中国に起源を持つ文字です。中国の漢民族が使用したので、「漢字」といいます。

漢字の歴史は古く、その起源は黄帝の時代に、蒼頡が砂浜を歩いた鳥の足跡を参考に作ったとされているようです。黄帝も蒼頡も伝説上の人物ですから、この起源譚はもちろん伝承の域をでません。また、古代中国の占いの書物である『易経』には、聖人が漢字を作ったとも記されているようです。

さて、現実に戻って、現存最古の漢字はというと、一般的には古代中国王朝商の都「殷墟」から発掘された甲骨文字だとされています。これがおよそ3300年前(紀元前14世紀頃)だといえますから、その古さが判ります。日本で言えばまだ縄文時代晩期のころでしょうか。甲骨文字は言わずと知れた占い(卜)の文字です。あえて詳述すれば、亀の甲羅や牛の肩胛骨などの裏側に小さな穴を開け、そこに加熱した金属棒(青銅製とされる)を差し込んでしばらくすると、「卜」型の亀裂が生じます。その形で吉凶を判断するのですが、その判断内容や結果を甲骨に刻みました。この文字のことを甲骨文字というのです。

### 歴史と書体

こうして発生した漢字は、時代とともに文字数が増加し、また字形を変えながら発展していきます。

文字は青銅器にも鑄込まれるようになり、こうした



▲陶文「豆里益」



文字を金文と呼んでいます。また、陶器などに刻まれた文字を陶文といいます。

国が乱立した混乱期の春秋戦国時代には、地方ごとに使用する文字体が異なるという事態が生じます。これを統一したのが秦の始皇帝で、その統一した文字を小篆といいます。甲骨文・金文・小篆は広義の意味では篆書と総称されます。図①に示したように、甲骨文字から金文、小篆と順次簡略化されてきているのですが、まだ書き辛い文字であることがわかるかと思います。

こうしたなか、秦から漢王朝にかけて下級の役人を中心として、より書きやすい直線的な文字に変化していきます。この文字を隸書といい、隸書の走り書きがやがて草書になります。一方、隸書がさらに直線的になったものが楷書なのです。楷書は後漢末期ころに確立したとされ、以後日本では現在まで一般的に使用されることになります(現代中国は簡体字に移行)。さらに楷書を崩した文字が行書となり、書道などでみられる篆書・隸書・楷書・行書・草書、いわゆる5体の文字が成立することになります。

ちなみに、現在パソコンや書籍の主要な文字体である「明朝体」は、中国明王朝のときにできたのでその名がついているのですが、元をたどればやはり楷書に行き着くことになります。

### 漢字のなりたち

少々堅苦しい話になってしまいましたので、ここからはごく簡単な文字の成立期の字形を示しながら、その由来を紹介します。

まずは「人」(図②)。「ひと」を横から見



甲骨文	金文	小篆書	隸書	楷書	行書	草書
						

▲図①「書体の変遷」

た形で、手を前に垂らし腰をかがめている姿です。

図③は「大」。「ひと」を正面から見た形で、両手・両足を広げて立っている姿。その姿が普段の姿より大きく見えることから、「おおきい」という意味になったのでしょうか。

「大」の字の上に「●」が付くと「天」(図④)。「●」は「□」や「○」だったりもするのですが、いずれにしても「ひと」の頭部を現しています。「ひと」の頭部を天といたったのだそうで、一番高い箇所なので、これがやがて天空の意味になっていきます。

また、「大」の下に「一」が付くと「立」(図⑤)。「一」は場所を示し、人が位置する儀礼の場所の形なのだそうです。イメージ的には、地面に立つ人の姿といたったところでしょうか。

図⑥は「子」。頭の大きな赤ちゃんの姿です。

図⑦は「首」。髪の毛のある頭の形です。転じて「くび」を意味するようになりました。

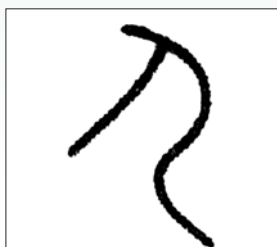
図⑧は「身」。妊娠した女性を横から見た姿です。「みごもる」ところから、「からだ」を指すようになったのだそうです。

いかがでしたか。漢字ってわりと面白いでしょ。ここに紹介したのは、「ひと」の姿や身体の形から生まれた文字のごく一部で、そのなりたちにも諸説があります。

さて、篆刻美術館では「古河市小学生古文書道展」として、毎年12月から3月にかけて、市内の全小学校3年生から6年生によるこうした古い文字を書いた作品展を開催しています。

また、今月25日からは「許我篆書展」として、現代書家による篆書(テーマ「提灯」)の作品を展覧します。漢字に親しみ、漢字への興味を助長するために取り組んでいる古河市独自の事業です。ぜひご観覧ください。

古河歴史博物館学芸員 臼井公宏



▲図②「人」



▲図③「大」



▲図④「天」



▲図⑤「立」



▲図⑥「子」



▲図⑦「首」



▲図⑧「身」

※次号(平成28年7月号)は休載します。



# 健康百科

## 今年の夏も 熱中症に気をつけましょう

熱中症は、広く知られるものになりましたが、毎年全国で5万人以上が救急搬送され、昨年は900人以上の人が命を落としています。

暑さに体が慣れていない梅雨明け前後は、特に注意が必要です。これからの時期に備え、熱中症予防のポイントを押さえておきましょう。

### 熱中症とは？

室温や気温が高い状況下で過ごすことで、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識障害などが起こります。

室内にいても、特に体温の調節機能が未熟な子どもや、機能が弱くなっている高齢者は、自覚がないまま熱中症になる危険もあり、周囲で協力して注意深く見守ることが大切です。

### 予防のポイント

#### ①室内環境を整える

- ・こまめに室温を確認して、室温28℃、湿度60%を超えないようにします。決して無理な節電はせず、適度にエアコンや扇風機を使いましょう。
- ・直射日光を防ぎ室温を上げにくくする工夫として、遮光カーテンやすだれ、屋外に植

物を植えるグリーンカーテンも有効です。

#### ②水分と塩分補給

- ・のどが渇く前に、こまめに水分をとみましょう。寝る前にも水分をとって枕元にも用意しておきましょう。のどの渇きを感じにくい高齢者や子どもは、特に意識してとるようにしましょう。

- ・カフェインが含まれるコーヒーや緑茶等、アルコール類は利尿作用があるため、水分補給には適していません。

- ・汗で失った成分を補うために、少量の塩分等を加えた飲み物(スポーツ飲料や経口補水液等)をとるのも良いですが、病気などで水分や塩分に制限のある人は、主治医と相談してください。

#### ③外出時の用意

- ・通気性や吸湿性の良い衣服等を選び、日傘や帽子等で直射日光を防いで、無理せず適度に休憩をとみましょう。

- ・外出先で体を冷やすため、保冷剤や冷たいタオルなどを携帯しましょう。

#### ④暑さに負けない体づくり

急な気温の変化に備えて、日ごろから体力をつけておくことが大切です。バランスの良い食事や、睡眠・休養を十分にとり、運動で汗をかく習慣を身につけておきましょう。

#### ⑤熱中症情報の活用

テレビやラジオの天気予報で「高温注意情報」や「暑さ指数」など、熱中症への注意

を呼びかけているので役立てましょう。

### 熱中症が疑われたら 早急に対応を！

#### ●涼しい場所に移動して体を冷やす

日陰やエアコンの効いた室内へ移動して、衣服を脱いで体を冷やします。首や脇、脚の付け根、膝の裏等を、冷たいタオルや水で冷やすと効果的です。

#### ●水分と塩分を補給する

水やスポーツ飲料などを少しずつ飲みます。意識のない人には、無理に飲ませてはいけません。

#### ●重症の場合はすぐに受診を

自力で水分をとれない、けいれんや意識障害等がある場合は、ただちに救急車を呼び、直ちに医療機関で受診しましょう。

日ごろから規則正しい生活を心がけ、早めの暑さ対策で、今年の夏を元気に過ごしましょう。

### 健康づくり課





# 憩いのパークの魅力

## イヌシデの魅力



◀キャビン周辺のイヌシデ木立

梅雨入り、しとしと降る雨に憂鬱な季節と思いがちですが、樹木にとっては、たっぷりと水分を吸収し、のびのびと葉を茂らせる大切な時期です。

ところで皆さんは、ネーブルパークにどんな樹木が生えているかご存じでしょうか。

代表的な樹木は、公園ができる前から生えていたイヌシデ、コナラ、クヌギ、サワラ、マツ、スギなどがあります。また、公園ができてから植えられたサクラ、キンモクセイ、サザンカ、サルスベリ、ケヤキなどがあります。

これらの種類を見てお分かりのように、公園ができてからの樹木は「花木」が多く、公園ができる前からある木は、里山の樹木として昔の暮らしにちなんだものが多いのです。今回はその中の気になる木として「イヌシデ」を紹介します。

里山の樹木は、有用な樹木（薪材や建築材料など）と、そ

うでない樹木に分けられることができますが、このイヌシデは、どちらかというと昔の生活にはそれほど有用ではない樹木になります。では、なぜご紹介するかというと、現在ではキャビン・バーベキュー広場を囲む景観樹木として公園の雰囲気づくりに大いに役立っている樹木だからです。

イヌシデは、カバノキ科の落葉高木、特徴のある縞模様の木肌とねじれた幹が特徴で樹高は20mほど、公園でバーベキューをしたことがある人なら「ああ、あの木か」と思い起こすに違いありません。夏には涼しげに木陰を作り、秋には葉が黄色く色づき、季節感を演出してくれます。

今度、公園に来る際にはぜひ「イヌシデ」を探してみませんか。もし分からなかったら、管理事務所にお気軽に声をかけてくださいね。

【問】ネーブルパーク管理事務所 ☎92-7300



## 表紙写真



5月16日、諸川小学校の2年生79人が校内の農園で、サツマイモ苗の植え付けを体験しました。子どもたちは、地元農業後継者の「いばら4Hクラブ」の皆さんに指導を受けながら、「紅はるか」の苗240本を植え付け。「大きくな〜れ」と、今から収穫する秋が楽しみな様子でした。

「いばら4Hクラブ」では、苗の植え付け・収穫・試食など農業体験を通じて、食べ物を作る大変さや、食べる楽しさを感じてもらおうと、学校と協力しながら地産地消教育を進めています。



## お詫びと訂正



「広報古河5月号」17ページの「市長コラム」において、漢字の誤りがありました。

文中の「指令」の表記は、正しくは「司令」です。お詫びして訂正いたします。

## 古河市データ

### 人口

(5月1日現在) 住民基本台帳から	
総人口	144,311人(− 52)
男	72,578人(+ 15)
女	71,733人(− 67)
世帯数	59,168世帯(+120)
( ) 内は前月比	

## わが家のアイドル



ひなみ  
鈴木日菜美ちゃん（3歳5カ月・上辺見）

外遊びが大好きで、jumpしたり踊ったり、いつも元気いっぱいのヒナミ。最近、ママが掃除をしているとモップをかけたり、優しい一面も。これからも元気いっぱいで、みんなを明るい気持ちにしてくれる、ヒナミでいてね。  
（父：啓之 母：美穂）

## 今月の料理

絹さやと豆腐のおかか炒め  
＜高血圧予防食＞



- ①豆腐1丁を茹でて水きりをし、手で大きく割る。
- ②絹さや200gは筋を取り、斜め半分に切る。
- ③フライパンに油、大さじ2を熱して豆腐を入れ焼きつけるように炒めて、塩小さじ1/3を振る。全体にこんがりと焼き色がついたら油を切って取り出す。
- ④③のフライパンに絹さやを入れ、さっと炒める。
- ⑤④に豆腐を戻し、しょうゆ大さじ1で味付けし、卵2個を溶いて手早く炒め合わせる。仕上げに鰹節2パックを振り入れざっと混ぜる。

＜1人分＞  
エネルギー＝194kcal  
タンパク質＝13.3g  
脂質＝13.0g  
カルシウム＝140mg  
食塩相当量＝1.3g



（食生活改善推進協議会）

市内幼稚園・保育園等が交替でこのコーナーを担当しています。



## 子育てアドバイス

### 雨の日にも楽しめる室内遊び

—今、注目されているモンテッソーリ教育法を通して—



モンテッソーリ教育法とは、イタリアの医師で教育者のマリア・モンテッソーリ (Maria Montessori) 1870年～1952年が提唱した、子どもを観察することから生まれた教育法です。

今年1月、イギリス王室のジョージ王子がモンテッソーリ保育園に入園したことで再び注目されました。

モンテッソーリ教育法を行っている「子どもの家」では、子どもたちは落ち着いていて、しかも生き生きと自発的に取り組んでいます。そのうえ、作業に集中し、大変静粛なのです。

子どもは、好きなことなら何度でも繰り返し、長時間続けることができます。そして、集中して取り組むことで、子どもを成長させます。

スーパーストール落としやコイン落とし等は家庭でもできる、子どもが夢

中になれる活動です。

スーパーストール落としは、透明な容器を使うとボールが跳ねる様子が見えて、よりおもしろいでしょう。また、コイン落としは、貯金箱を活用しても良いし、粉ミルクの缶のふたに穴を開けたものを使ってできます。

「にぎる」から「つまむ」へ、「大きなもの」から「小さなもの」へ、初めは手で直接つまみます。発達につれて、親指・人差し指・中指の3本の指でトンガ等が使えようになり、やがてお箸や鉛筆を持つことにもつながります。そして、トンガやお箸を使って、ボールつかみや製氷皿にボールを並べ入れる活動へも広がるでしょう。

雨の日が多くなる6月は、室内で過ごす時間が長くなりますが、お子さんと素敵な時間をお過ごしください。

あさひ保育園

平成28年6月1日発行

●発行所／〒3006-0291 茨城県古河市下大野224-8 古河市役所 50280(92)3111  
●編集／秘書広報課 ●ホームページ／<http://www.city.furukawa-ibaraki.jp/>